

二六五九番

争あらそへば 神かみも憎にくます よしゑやし よそふる君きみが
憎にくくあらなくに

二六六〇番

夜よなら並べて 君きみを来きませと ちはやぶる 神かみの社やしろを
祈のまぬ日はなし

二六六一番

霊たまぢはふ 神かみも我われをば 打う棄つてこそ しゑや命いのちの
惜をしけくもなし

二六六二番

我わぎもこ妹子こに またも逢あはむと ちはやぶる 神かみの社やしろ
を 祈のまぬ日はなし